**ワンルーム　– Novelbright –**

つきが　きれいと　うれしそうに

「そらをみてよ」と　きみは　わらった

ながれたきせつ　いつのまにか

ひとりのせいかつにも　なれたよ

しごとは　むかしより　うまくいっているけど

このひろいへやには　ひとりぼっちさ

１．ワンルームに　ふたり

わらい　ないた　あのひびには

もう　もどれないよね

かなわないやくそく　のこして

なんども　おれて　だしたこたえ　だから

わすれようって　そら　みあげ　あるいてたのに

つきを　みると　あいたくなんのは　きみのせいだよ

たまにしかない　れんらくさえ

いつしか　とだえて　はや　いちねん

じかんが　たてば　まぎれるよと

せわしなく　まいにちを　すごした

いちねんで　いちどの　きみがうまれたひに

なにげない　２．フリして　おくった「おめでとう」

「ありがとう ごめんね」

あのころとは　もうちがう

きみを　うけとめなくちゃ

かわらないはず　とおもってた

きたいしすぎていたじぶんが　ばかだ

へいきなかおで　おしころして　つたえた

「しあわせになって」なんて　３．ダサいな

いまだって　ときどき　ぼくは

おもいでも　りれきも　みかえしてしまう

きみもさ　わるいよ　４．プロフィールしゃしんは

あげた　５．ネックレス　つけてるから

すなおになれば　もどれるかな

「うそだよ」といって　ねぇ　わらって

ほんとうは　あいたくて　こいしくて　あいたくて

まだ　このへやで　きみをまって

かなわないやくそく　のこして

なんども　ないて　だしたこたえ　だから

わすれようって　まえをむいて　あるいていく

つきをみても　あいたくなんない　６．バイバイ

またね